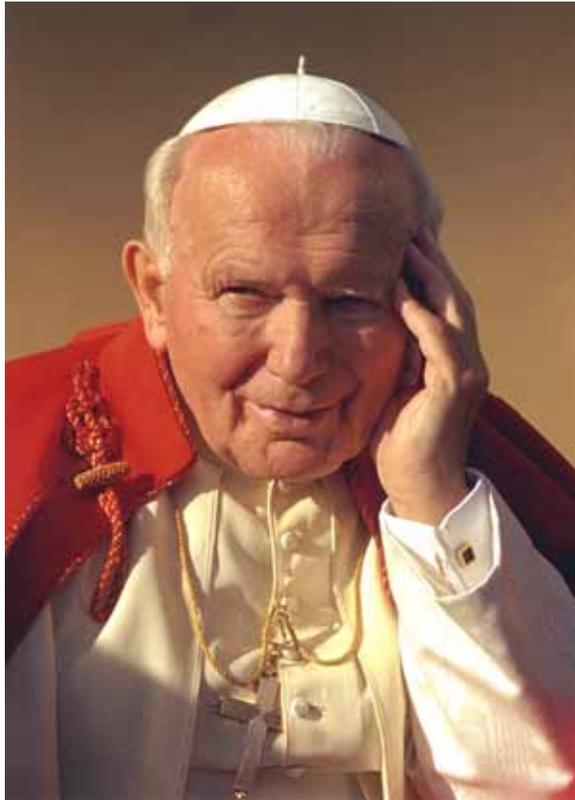


Pope John Paul II Memorial Mass
教皇ヨハネ・パウロ二世追悼ミサ



日本カトリック司教協議会
2005.4.8 東京カテドラル聖マリア大聖堂

開 祭

入祭の歌 典礼聖歌 82「神を敬う人の死は」

あいさつ、回心の祈り

あわれみの賛歌 典礼聖歌 203

集会祈願

ことばの典礼

第一朗読（ コリント 13・4-10、12-13）

使徒パウロのコリントの教会への手紙

愛は忍耐強い。愛は情け深い。ねたまない。愛は自慢せず、高ぶらない。

礼を失せず、自分の利益を求めず、いらだたず、恨みを抱かない。

不義を喜ばず、真実を喜ぶ。

すべてを忍び、すべてを信じ、すべてを望み、すべてに耐える。

愛は決して滅びない。

預言は廃れ、異言はやみ、知識は廃れよう、

わたしたちの知識は一部分、預言も一部分だから。

完全なものが来たときには、部分的なものは廃れよう。

わたしたちは、今は、鏡におぼろに映ったものを見ている。

だがそのときには、顔と顔とを合わせて見ることになる。

わたしは、今は一部しか知らなくとも、

そのときには、はっきり知られているようにはっきり知ることになる。

それゆえ、信仰と、希望と、愛、この三つは、いつまでも残る。

その中で最も大いなるものは、愛である。

答唱詩編 典礼聖歌98「しあわせな人」2,3,4（詩編16より）

福音朗読 (マタイ5・2 - 10)

マタイによる福音

イエスは口を開き、教えられた。

「心の貧しい人々は、幸いである、天の国はその人たちのものである。
悲しむ人々は、幸いである、その人たちは慰められる。
柔和な人々は、幸いである、その人たちは地を受け継ぐ。
義に飢え渴く人々は、幸いである、その人たちは満たされる。
憐れみ深い人々は、幸いである、その人たちは憐れみを受ける。
心の清い人々は、幸いである、その人たちは神を見る。
平和を実現する人々は、幸いである、その人たちは神の子と呼ばれる。
義のために迫害される人々は、幸いである、天の国はその人たちのものである。」

説教 東京大司教 ペトロ岡田武夫

説教は下記のページに掲載しております。

(http://tokyo.catholic.jp/text/daishikyo/sekkyo_20050408.htm)

共同祈願

(招き) 信頼を込めて、いつくしみ深い神にわたしたちの祈りをささげましょう。

(代表者の祈りに次のように答えます)

一同 神よ、わたしたちの祈りを聞き入れてください。

(結び) わたしたちの希望である神よ、あなたは信頼する者をいつも助けてくださいます。あなたが愛された教皇ヨハネ・パウロ二世の死を顧み、その生涯をささげものとして受け入れてください。御子キリストのうちにあって永遠のいのちの喜びにあずからせてくださいますように。
わたしたちの主イエス・キリストによって。アーメン。

感謝の典礼

パンとぶどう酒を用いて、キリストの死からいのちへの過越を記念するミサの中心になる祈りです。ご着席のまま、お祈りください。

奉納の歌 カ典 1「愛といのち」

感謝の賛歌 典礼聖歌 205

主の祈り

平和の賛歌 典礼聖歌 206

聖体拝領

聖体のパンをいただくためには、このパンをキリストと信じる信仰と、信仰の最初の秘跡である洗礼が必要です。洗礼を受けたカトリック信者以外の方は、ご着席のまま、お見守りください。

拝領の歌 カ典 325「マラナタ」
カ典 323「平和の歌 - ヌチドゥタカラ - 」

拝領祈願

追悼の儀

招きのことば

聖歌 典礼聖歌 351「復活の続唱」

追悼の祈り

あいさつ

ローマ法王庁大使代理 モンセニョール・レオン・カレンガ

献花

献花は、司教団、司祭団、来賓、一般の順にお願いします。
献花がお済になった方はご退席くださってかまいません。

皆様、お祈りありがとうございました

2005年4月8日

日本カトリック司教協議会